

今月の寺ともさん いのち咲かせたい 山本 文子さん



今月の寺ともさんは、山本文子さんです。山本さんは、徳成寺の子ども達が生まれた病院で助産師をしておられました。今から20年以上前です。そんなご縁で、その当時お寺に「いのちと性」をテーマに何度か講演に来て頂きました。山本さんはその後病院を退職され、春日町に「いのちの応援舎」を立ち上げました。平成11年のことです。その活動の中で、数年後には「自分が育ってきた時代の大家族のような施設を作りたい」との願いから「NPO 法人いのちの応援舎」に生まれ変わったのです。そこでは「ぼっこ助産院」「デイサービスひなた」「おやこひろばひなたぼっこ」「小規模保育所もも」の4つの事業が同時進行で運営されています。妊婦さんがいて、生まれたての赤ちゃんがいて、幼い子供たちとお年寄りまでが、一つ屋根の下でワイワイガヤガヤ賑やかに過ごしているのです。日本中見ても、そんな施設はここにしかなく、大型バスで全国から見学にこられるのだとか。4年前からは、山本さんの経験や思いを若い人をはじめ多くの人々に伝えたいと、「いのち咲かせたい」を設立し、講演活動に特化して全国を駆け巡っておられます。講演の内容も20年前とは若干変わって来たそうです。たとえば当時の「生んでくれた親に感謝」という言葉も、今では子供の虐待の問題提起を受けて、より思索が深められています。しかし表現は多少変わっても、山本さんのいのちに対する情熱は変わることはなかったと、久しぶりにお会いして心が温かくなりました。山本さんが抱っこしているのは、10/14に生まれたいのち・矢野ひよりさんです。山本さん、これからも多くの人々を励まし続けて下さい。

ご自慢のペットちゃん



名前：ランちゃん
性別：♀
お年：15歳
種類：シーズー
好物：メロン・アイスクリーム
苦手：掃除機
住所：鹿本さん宅(高松市)
性格：明るい・おっとり

エピソード：都会で生まれ、高松に来て1年になるランちゃんです。ペットショップで出会った時、さぬき弁で言う「もぶれついてきた」そうです。バンザイして大の字になって寝る習慣があります。ここ1年は、いびきがひどくてテレビの音が聞こえない程で、近所迷惑になりそうなのだとか。でも声かけたら、いびきが一瞬止まっちゃうって、人間と同じですね。人懐っこくて、無駄吠えもしないとってもいい子です。

ご自慢のペットちゃん
募集中だにゃん!

*****：総代さん便りト*****

総代の松本です。「生活不活発病」という言葉がよく聞かれますが、自分は無関係とっていました。ところが娘が万歩計を買ってくれて、つけてみると外出しない日は1000歩にも満たないことが判明しました。近所を歩く、自転車ではなく歩いて出かけるを心がけてみましたが、量を増やす事は難しいです。65歳以上の女性は、1日6000歩以上歩くことが必要なのに全くそこまでいきません。しかし歩くと身体が温まり、心が穏やかになってきて体調もいいです。これから少しずつ歩く量を増やしていきたいと思います。皆さんも歩いてみませんか。

